

## 子どもお茶教室

青少年育成湖山西地区委員会の令和4年度新規事業の一つとして、子どもたちが文化を学び親しむことを目的に「子どもお茶教室」を、毎月第一・第三水曜日に開設することとしました。講師には、湖山西地区公民館「お茶教室（裏千家）講師：東田宗真氏」にお願いしています。4月から9月までの実施概況は次表のとおりです。

※子どもお茶教室生徒数10名（令和4年9月末現在）

月 日	指 導 内 容
4月 6日(水)	真行草のあいさつ、畳の歩き方
4月20日(水)	おけいこで使う道具の名前を覚える
5月11日(水)	4月におけいこしたことの復習
5月18日(水)	4月に覚えた道具の名称の復習
6月 1日(水)	茶碗の仕込み方：茶筥通し、茶碗のふき方
6月15日(水)	なつめのふき方、茶杓のふき方、茶巾のたたみ方
7月 6日(水)	6月の復習
7月20日(水)	6月の復習
8月 3日(水)	お菓子作り（主菓子）ひまわり、あさがお
8月13日(水)	お菓子作り（お干菓子）きなこあめ、らくがん
9月 7日(水)	扇子を使つての挨拶の仕方
9月21日(水)	扇子は何のために使うかを教える

### 『子どもお茶教室』での指導内容のあらまし【講師：東田宗真氏】

◎子どもお茶教室は、日本の伝統文化の一つで、日常生活におけるご挨拶・立ち振る舞い・和室での歩き方・茶道具を大切に扱う等の指導をしています。

①低学年は、茶道のおけいこを習得するにあたり、割りけいこをします。

- ・おじぎのしかた・立ち方、歩き方・ふくさの扱い方(ふところに入れる、ふくさを腰に地ける、ふくささばき)・なつめのふき方・茶杓のふき方・茶巾のたたみ方
- ・茶碗の仕込み方(茶筥通し、茶碗のふき方)・お菓子の盛りつけ方
- ・お菓子の頂き方

②高学年になりますと、立礼（椅子に座る、卓を使う）点前を指導しています。

みその棚（椅子に座り卓の上で）点前をします。道具の運び方、柄杓の扱い方、椅子に座る前のご挨拶の仕方

③夏休みになりますと、希望者と「お菓子作り」をしています。また、介護施設のボランティアに出かけ、高齢者の方達とのふれあいをしています。

希望者は浴衣を着て行ききます。

